

自然エネルギーの現状と今後の展望

この度、本年4月に東京千住キャンパスを北千住駅前に開設した東京電機大学において技術懇親会を開催します。

今回は、昨年の震災以降、原発問題に端を発する電力エネルギー不足の問題を背景に、それを補うエネルギーとして注目されている「自然エネルギー」に焦点を当て、同大学の3人の先生方に下記の通りご講演をお願いしています。

また、講演後には講師研究室の見学と新キャンパスのご案内、最後に参加者全員による交流会の時間も設けてあります。つきましては、自然エネルギー導入や産学連携に関心の高い地域企業の皆様、関連業界の皆様へ、ビジネスの一助となりますようご案内申し上げます。

◆ 講 演

◇「エネルギー問題と自然エネルギー～スマートグリッドへの期待～」

講師 加藤 政一 氏 東京電機大学 工学部電気電子工学科 教授

概要: 東日本大震災以降、自然エネルギーへの注目が高まっています。しかし、自然エネルギーの電力系統への導入にあたっては様々な技術的問題点があります。講演では、これらを明らかにしたうえで、自然エネルギーの導入を可能にし得るスマートグリッドについて概説します。

◇「太陽光発電の現状と今後の課題」

講師 枝川 重男 氏 東京電機大学 工学部電気電子工学科 准教授

概要: 東日本大震災以降のエネルギー問題から、太陽光発電の普及が加速しています。講演では、経済産業省が進める再生可能エネルギー事業や太陽光発電の導入ポイント、さらに、導入後に検討すべき課題等について述べます。

◇「風力発電の現状と今後の課題」

講師 西方 正司 氏 東京電機大学 工学部電気電子工学科 教授

概要: 再生可能エネルギーとして注目されている風力発電について、国内外における利用の状況と今後の課題などについて平易に解説します。先ず、ヨーロッパにおける風力発電の導入状況を紹介します。次に、日本の風力発電の導入量を世界の状況と比較しながら紹介し、今後の課題などについて解説します。

◆見学会 講師研究室、新キャンパスのご紹介

◆交流会 参加者全員による立食形式の懇親会

(ご参考) [開催要領 会場案内](#)

■日 時 : 平成24年7月4日(水) 13:30~18:30

■会 場 : 東京電機大学 東京千住キャンパス (東京都足立区千住旭町5番)

■参加費 : 無料(交流会を含む)

■募集締切 : 平成24年7月2日(月)

■主 催 : 東京電機大学 / りそな中小企業振興財団 / 埼玉りそな産業経済振興財団

■後 援 : りそな銀行 / 埼玉りそな銀行